

令和7年度上笹下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・事業所一覧表を提示し、複数の選択肢のある事を相談者が知る機会を設けたうえで、相談者の意思決定の尊重・支援を行っています	・事故発生リスク(設備管理・衛生管理・個人情報管理等)を職員一人一人が把握し、安全管理を行い事故防止に取り組みます ・ヒヤリハット報告書を作成し、情報を共有。事故発生予防に努めて言います ・年度当初に個人情報保護の研修を実施し、個人情報管理について職員全体に周知徹底を行っています
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・地域資源を活用し定期的な参加の場を提供することによって、身体機能、活動、参加にアプローチする・住民主体の集いの場の活性化を図り、介護予防に取り組む地域づくりを行う ・利用者本人が目標を理解し、その達成に必要なフォーマル、インフォーマルサービスを利用し目標の達成に取り組んでいけるようにして行く	住み慣れた地域で、可能な限り自立した生活が送れるよう、心身の状況や置かれている環境等に応じ、利用者の選択に基づいた適切な保健医療サービスや介護サービスなど多様なサービスを総合的かつ効率的に提供できる様支援し、介護状態の軽減若しくは悪化の防止、要介護状態になる事の予防に努めています
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員1名・社会福祉士1名・看護師1名	管理者1名(主任介護支援専門員)・介護支援専門員3名(うち主任介護支援専門員1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度「横浜市上笹下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	20,531,464	0	20,531,464	0	20,531,464	横浜市より
内 受領額	20,531,464		20,531,464		20,531,464	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000	
雑入	190,000	0	190,000	0	190,000	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	114,000		114,000		114,000	
その他	76,000		76,000		76,000	
その他	0		0		0	
収入合計	20,971,464	0	20,971,464	0	20,971,464	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	12,626,358	0	12,626,358	0	12,626,358	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費なし
内 本俸	8,100,000		8,100,000		8,100,000	
内 社会保険料	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
内 手当計	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
内 健康診断費	100,000		100,000		100,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	626,358		626,358		626,358	
事務費	3,079,000	0	3,079,000	0	3,079,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費あり
内 旅費	50,000		50,000		50,000	
内 消耗品費	415,000		415,000		415,000	
内 会議随い費	42,000		42,000		42,000	
内 印刷製本費	500,000		500,000		500,000	
内 通信費	500,000		500,000		500,000	
内 使用料及び賃借料	25,000	0	25,000	0	25,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	25,000		25,000		25,000	
内 戻	0		0		0	
内 備品購入費	150,000		150,000		150,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	60,000		60,000		60,000	
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
内 振込手数料	100,000		100,000		100,000	
内 リース料	237,000		237,000		237,000	
内 手数料	700,000		700,000		700,000	
内 地域協力費	100,000		100,000		100,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	150,000		150,000		150,000	
事業費	1,240,000	0	1,240,000	0	1,240,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,240,000		1,240,000		1,240,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	3,612,106	0	3,612,106	0	3,612,106	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費なし
内 光熱水費	2,671,106		2,671,106		2,671,106	
内 清掃費	300,000		300,000		300,000	
内 機械整備費	262,000		262,000		262,000	
内 設備保全費	379,000	0	379,000	0	379,000	
内 空調衛生設備保守	145,000		145,000		145,000	
内 消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	140,000		140,000		140,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	190,000		190,000		190,000	
内						
支出合計	21,221,464	0	21,221,464	0	21,221,464	
差引	△ 250,000	0	△ 250,000	0	△ 250,000	

自主事業費 収入	250,000	0	250,000	0	250,000	
自主事業費 支出	1,240,000	0	1,240,000	0	1,240,000	
自主事業 収支	△ 990,000	0	△ 990,000	0	△ 990,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	114,000	0	114,000	0	114,000	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	25,000	0	25,000	0	25,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	89,000	0	89,000	0	89,000	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市上笹下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,581,452	0	26,581,452		26,581,452	横浜市より
内 受領額	26,581,452		26,581,452		26,581,452	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,181,930		6,181,930		6,181,930	横浜市より
内 受領額	6,181,930		6,181,930		6,181,930	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	17,000		17,000		17,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	15000		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
戻 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	33,049,382	0	33,049,382	0	33,049,382	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,388,382	0	28,388,382	0	28,388,382	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費なし
内 本俸	15,200,000		15,200,000		15,200,000	
社会保険料	3,770,000		3,770,000		3,770,000	
手当計	8,100,000		8,100,000		8,100,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	1,278,382		1,278,382		1,278,382	
事務費	1,636,000	0	1,636,000	0	1,636,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費あり
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	413,000		413,000		413,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
戻 その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000		60,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	53,000		53,000		53,000	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
公租公課	0		0		0	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	70,000		70,000		70,000	
事業費	1,993,000	0	1,993,000	0	1,993,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費あり
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	800,000		800,000		800,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他	0		0		0	
管理費	874,000	0	874,000	0	874,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 本部経費あり
光熱水費	664,000		664,000		664,000	
清掃費	70,000		70,000		70,000	
機械整備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	80,000	0	80,000	0	80,000	
空調衛生設備保守	29,000		29,000		29,000	
消防設備保守	18,000		18,000		18,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
戻 害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	28,000		28,000		28,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0		0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内	0		0		0	
支出合計	33,017,382	0	33,017,382	0	33,017,382	
差引	32,000	0	32,000	0	32,000	

自主事業費 収入	32,000	0	32,000	0	32,000	
自主事業費 支出	1,363,000	0	1,363,000	0	1,363,000	
自主事業 収支	△ 1,331,000	0	△ 1,331,000	0	△ 1,331,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 上笹下地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:上笹下地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,424		5,424	4,416		4,416	15,180		15,180	0		0	0		0
	その他	0	0	0	0	0	0	2,638	0	2,638	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	2,638		2,638	0		0	0		0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,424	0	5,424	4,416	0	4,416	17,818	0	17,818	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	179		179	179		179	17,242		17,242	0		0	0		0
	事務費	88		88	88		88	420		420	0		0	0		0
	事業費	0		0			0	0		0	0		0	0		0
	管理費	0		0			0	0		0	0		0	0		0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	介護予防プラン委託料	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	267	0	267	267	0	267	17,662	0	17,662	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		5,157	0	5,157	4,149	0	4,149	156	0	156	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	栗木サロン	平成30年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れたエリアの地域住民の集いの場づくり。介護予防や住民同士のネットワークづくりや情報交換の機会として開催	1：高齢者	1	・介護予防体操やミニ講座、情報交換（月1回 7・8・11月休み）
2	スマホ相談室	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	生活様式の変化に伴いコミュニケーションツールを広げ、つながりを深める	5：地域	1, 5	・地域住民による、個別スマホ相談（毎月第1・3水曜日）
3	防災講座	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	初期消火や避難、応急救護等の自主防災を心がけることや、災害時の被害軽減につながるよう、地域ぐるみの防災体制の確立	5：地域	1, 5	・防災の基礎知識・情報を学ぶ（年1回）
4	ワンパンレシピ	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	作って食べて健康を意識してもらう	5：地域	1, 5	フレイル予防サポーター協力のもと男性の料理教室を開催（年2～3回）

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
5	ポッチャ	令和5年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	ポッチャを知ってもらい、介護予防や社会参加につなげる	5：地域	1, 5	・講師を招きポッチャを開催（年12回）
6	上笹下地区買物支援連絡会	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	高齢者等買物が困難な方への支援及び見守りについて話し合う	5：地域	1, 5	・年1回程度情報共有をし、継続への支援を話し合う
7	健康講座 （整理・収納・片付け講座）	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	・高齢者がもっともケガをしやすい家の中の転倒リスクを減らす ・終活のお手伝い	1：高齢者	1, 5	・収納アドバイザーを講師に招き、リバウンドしない整理、片付けのルールなどを学ぶ（年1回）
8	ささカフェ	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	認知症の人やその家族、地域住民等が住み慣れた地域で、安心して生活できるような集いの場づくり	1：高齢者	1	・認知症カフェの実施。お菓子をいただきながら催し物を観たり、歌ったり、認知症予防に効果的な体操を行う ・毎月1回（8・2月休み）
9	福祉ネイル	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	身だしなみを整えることで、脳を刺激し、脳の活性化を促し認知症を予防する	1：高齢者	1	福祉ネイリストによる、訪問ネイルケア（年2～3回）

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
10	キッズぽこぽこひろば (多目的ホール開放day)	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	つくしんぼ保育園の園児たちへ、遊び場の提供。子育て世代の親子の地域デビューを促す。気軽に参加でき、園児と地域の未就学児の交流の場の提供。	4：子ども・青少年	3, 4	・対象はつくしんぼ保育園の園児、未就学児と保護者 ・毎月第2金曜日
11	わくわくちびっ子ルーム	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代の保護者のリフレッシュと交流未就学児の遊び場・親子の地域参加を促す地域のボランティアに関わってもらい異世代交流を深める	4：子ども・青少年	3, 4	・プラレールやおままごと、ブロックなどのおもちゃを提供し広いスペースで親子で一緒に楽しむ。対象は未就学児と保護者 ・不定期
12	げんきde笑	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の外出の機会・仲間づくりの場として閉じこもりを防止。体操をしながら介護予防につなげる	5：地域	1, 5	・講師を招き椅子に座ってストレッチや体操を楽しみながら、転倒・脚力の衰え防止を効果的に行う ・毎月第3金曜日
13	囲碁・将棋サロン	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	気軽に参加できる趣味活動の場。閉じこもりを防止、多世代交流	5：地域	1, 4, 5	・囲碁・将棋を楽しみ交流を図る。近隣施設での囲碁・将棋ボランティア活動 ・毎週月曜日(3月曜を除く)
14	お庭隊	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	共通の趣味をきっかけにした仲間づくり季節の花や野菜を育てながら、交流を深める。ボランティア活動のきっかけづくり	5：地域	1, 5	・季節の花・野菜をケアプラザ敷地内で育てる。ケアプラザ周辺の清掃活動 ・毎月第1火曜日(8月休み)

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期
15	たけのこ茶屋	平成23年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の方が気軽に足を運べる集いの場 貸館登録団体、地域で活動する団体の発 表の場	5：地域	1,5	・貸館団体や地域の団体を招いて、日ご ろの活動を披露する ・毎月第1土曜日（1・8月休み）
16	みんなで3B体操	平成27年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	幅広い世代の方に参加頂き、異世代交流 を図る。体を動かして健康づくりの場	5：地域	1,5	・3つの道具「ボール」「ベル」「ベルダー」 を使い、ストレッチや筋力トレーニングを 楽しく効果的に行う ・毎月第2水曜日・第4月曜日
17	キレイにし隊	平成28年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	ボランティア活動のきっかけづくり。各ボラ ンティア活動・各種事業参加など情報交 換・交流の場	5：地域	1,5	・職員と一緒に情報交換や清掃を行う ・6月・12月は活動時間を延ばして大掃除 ・毎月第3月曜日（9・3月休み） ・6月・12月 大掃除
18	楽々ヨガ	平成31年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	夜間の時間帯を利用して、気軽に参加で きる。地域の方々の体力作りやリフレッ シュを図る	5：地域	1,4,5	・初心者でも参加できる簡単ヨガ ・毎月第3土曜日
19	交流サロン	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	作品展と同時開催。地域の方の交流を図 る	5：地域	1,5	・コーヒーを提供し、作品展に来所された方 が、気軽に立ち寄れる交流の場 ・年1回

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期
20	貸館団体・ボランティア 交流会	平成29年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	情報交換、交流の場。活動団体の発展を 促す。貸館ルールとケアプラザの機能・災 害時の避難経路などの周知	5：地域	1,5	・貸館団体のPR。ボランティア活動の紹 介。貸館申込、利用時の注意事項、避難 経路等の説明 ・年1回
21	作品展	令和元年	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域にお住まいの方の作品展示の場 作品意欲を促し、外出のきっかけづくりに つなげる。また生活介護事業所によるクッ キー販売の場を提供し、地域の方々との 交流やつながりを図る	5：地域	1,2,4,5	・地域住民、障がい児・者施設、小学校、 保育園などの協力を得て、作品の展示 ・たけのこ茶屋と同時開催し貸館団体の 発表の場 ・年1回(2日～7日)
22	広報紙「ふるさと」	平成23年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	ケアプラザの機能・活動・事業などの周知 各自治会・福祉施設・薬局・病院・学校・幼 稚園・スーパー・コンビニなどへ配架	5：地域	1,2,4,5	・ケアプラザ事業の案内、ケアプラザ機能 の紹介地域包括支援センターからのお知 らせなど ・年6回発行(偶数月)
23	かおるカフェ	平成29年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の方が気軽に足を運べる居場所づく りや外出のきっかけづくり	5：地域	1,2,5	・サイフォンで淹れた本格珈琲を味わいな がら、レコードで懐かしい音楽を楽しむ。 ボランティアの協力を得て開催 ・毎月第1木曜日(1・8月休み)
24	健康(体操)麻雀サロン	令和3年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	気軽に参加できる居場所づくりや、閉じこ もりを防止。地域との方との交流を深める	5：地域	1,5	・麻雀を楽しみながら交流を図る。休憩で ハマトレ体操やラジオ体操を取り入れる ・毎月第2金曜日(1月休み)

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期
25	夏休み親子の料理教室	令和4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	横浜市委託事業「育ち・学びの世代」講座 ・栄養士によるテーマ「3食しっかり食べ る」講話や料理教室から、食を通じた健康 づくりに役立てる	5：地域	3,5	磯子区食生活等改善推進員（ヘルスメイ ト）による親子の料理教室と栄養士の講 話。子供向けに紙芝居を行う ・年1回
26	わいわい食堂	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の子どもから大人まで、気軽に参加 できる居場所づくり。小中学生、高校生、 大人が交流できる場所	4：子ども・青 少年	3,5	地域のボランティア（約20名）協力のもと 甘口・辛口合わせて100食のカレーの提 供 ・毎月第4金曜日
27	100均造花DIY フラワーアレンジメント	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域住民の交流、趣味活動の場。外出の きっかけづくり。	5：地域	1,5	四季折々の100均造花で作る、フラワーア レンジメント ・不定期
28	ボランティア育成講座	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域住民対象に講座を行い、新規ボラン ティアの発掘や、地域の方にボランティア 活動への働きかけを行う	5：地域	1,5	講師を招き、ボランティア活動についての 講座など。ケアプラザの受け入れボラン ティアの紹介を行う ・年1回
29	介護者のつどい ケアラズカフェ憩	平成24年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	在宅介護をしている介護者の介護負担軽 減と、ストレス緩和を図る	5：地域	1,7	介護者又は介護経験者、これから介護者 になりそうな方等の集まりを企画して、介 護についてざっくばらんに話し合い、また その対処法など提案していく（毎月第4火 曜日午後）

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
30	シニアライフ講座	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	法律や終活・看取りに関する情報を提供し、シニア世代の「これからの生活」に役立つ講座を開催	5:地域	1,5	講師による、講話・相談 年1回以上
31	民生委員・ケアマネ連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーが多岐に連携を深め、また高齢者支援に対する勉強会を目的とする	5:地域	1	年2回民生委員とケアマネジャーで互いに交流を深め、また高齢者にむけた研修等を行う
32	エリア別支援チーム会議	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上笹下地区それぞれのちいきの民生委員と包括・地域交流・生活Coで地域の情報共有や連携を図り、「地域支援ネットワーク構築に活かしていくことを図る	5:地域	1	包括・地域交流・生活Coと地区別民生委員で会議を開き、地域の問題共有や解決に向けた話し合いを行う(民児協時間の前後)年10回
33	ケアマネサロン	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	担当ケアマネジャーが、ご利用者様が望む在宅での生活のために必要な知識や介護保険の新しい情報、インフォーマルサービス等について知識を得る機会を目的とする	6:事業者	5	高齢者支援の知識を深める事を目的とした研修と、またケアマネジャー同士の交流の場として開催する 年2回
34	地域ケア会議	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	専門職(個人、組織及び団体)や地域の方と地域の課題(個人または包括レベル)について情報を共有し、課題解決に向けての話し合いや、新たなネットワーク構築することを目的としている	5:地域	1	個人または地域の課題に対して、それに関わる人たちを集め、その課題解決に向けて話し合い、地域の新たな繋がり作りやネットワーク構築を行う

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
35	フレイル予防講座	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	概ね65歳以上の高齢者を対象に運動・栄養・口腔の講座を実施し、介護保険を利用しないで済むような身体づくり、仲間づくり、社会参加のきっかけをつくる	1:高齢者	5	運動指導員・管理栄養士・歯科衛生士の専門職を招き、フレイル予防の講座を実施する。今年度は栗木町内会、ケアプラザで開催予定
36	協力医による健康相談	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方または地域の福祉保健関係者等からの医療相談対応、また知己の医療情報提供を行って、医療連携を図る事を目的とする	5:地域	1	協力医による医療相談、セカンドオピニオンとしての役割の一助をお願いする。毎月第3火曜日の午後にケアプラザで実施
37	認知症サポーター養成講座	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の様々な年代の人を対象に、認知症に対する理解を深め、認知症という病気への理解と、その方にどのように対応すればよいのか講座を行い、認知症サポーターとして活動できることを目的とする	5:地域	1,5	認知症キャラバンメイトによる認知症の講座を行い、認知症の方が住み慣れた地域でできるだけ長く生活できるようにする
38	げんきのわ	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域住民に健康への関心を高めてもらい、自分の体力や身体状況をしってもらい、介護予防につなげていく機会を持つ	1:高齢者	1	・地区保健活動推進委員会の協力による体力測定会とミニ講座 ・年1回
39	ノルディックウォーキング	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	散歩はしているが一人ではなかなか継続できない方や仲間づくりをしたい方向けに講座を行い、散歩より負荷のかかるノルディックウォーキングを定着させ健康づくりに役立てる	1:高齢者	5	座学のフレイル予防講座だけでは物足りない方向けに、地域の講師に依頼しノルディックウォーキングを行う ・年6回

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
40	チームオレンジ事業	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	認知症の人やその家族、地域住民等が住み慣れた地域で、安心して継続して生活できるよう、地域のみinnで支えられるための啓発活動や認知症予防を行う。	5：地域	5	認知症講演会・コグニサイズ(4回)・その他
41	医療講演会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	医師を招いて、地域住民に対して、新しい医療情報や気をつけた方がいい病気などについて講話と質疑応答の場	5：地域	1.5	年1回、医師のスケジュールに応じて時期を決める